

ティフスポーツの生産

- ・ティフトン芝の生産日本一であり、全国有数の芝生産地である鳥取県の広大な砂地を利用した圃場にて栽培管理を行っています。
- ・生産圃場は **ITGAP**（国際芝草遺伝的保証プログラム）による厳格な栽培地検査を合格した圃場のみで行っています。



ティフスポーツの品質保証



ITGAP（国際芝草遺伝的純度保証プログラム標準）
International Turfgrass Genetic Assurance Program

- ・ジョージア作物改良協会が運営する国際芝草遺伝的純度保証プログラム（ITGAP）に遵守した管理・検査の下、無許可の増殖および転売等を禁止し徹底した品種・品質の管理を行っています。
- ・ITGAPによる栽培地検査を毎年実施し、許可認定を受けた栽培地にのみティフスポーツの生産が許可され、**品質保証書**が出荷毎に発行されます。

生産・販売元

株式会社 **チュウブ**

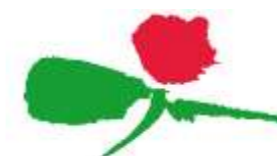
○東京本社
 東京都中央区日本橋箱崎町 20-7 ITOビル 6F
 TEL: 03(5640)8122 FAX: 03(5640)8100
 ○鳥取本店 ○関西支社
<http://www.danketurf.com>



取扱店

世界最高品質のティフシリーズ品種

TIFSPORT TEAM UGA
 ティフスポーツ



大自然がパートナー。地球に感動を咲かせたい。

株式会社 **チュウブ**

ティフスポーツの特徴

ティフスポーツはティフウェイ（ティフトン419）を開発したジョージア大学により育種・開発され、1997年に品種登録された栄養繁殖型改良バミューダグラスです。
耐寒性に優れ、良好なライゾーム、ストロンの生育により高密度なターフを形成し回復力に優れています。



ティフスポーツの実績

ティフスポーツは競技場、ゴルフ場、校庭芝生、公共緑地、家庭庭園など広範囲の施設で利用されています。



アリーナ・ダス・ドゥーナスタジアム
2014年FIFAワールドカップ
ブラジル大会会場



アリーナ・アマゾニアスタジアム
2014年FIFAワールドカップ
ブラジル大会会場



モーゼス・マビダスタジアム
2010年FIFAワールドカップ
南アフリカ大会会場



ベイ・クリークゴルフコース
(アメリカ)



プリンセス・アンカントリークラブ
(アメリカ)



フーバー・メトロポリタンスタジアム
(アメリカ)



トニー・グウィンスタジアム
(アメリカ)



ケナンスタジアム
(アメリカ)



スコットスタジアム
(アメリカ)



レッドスキンス・フェデックススタジアム
(アメリカ)



キャンドルスティックパーク
(アメリカ)



オクラホマ大学オーウェンフィールド
(アメリカ)